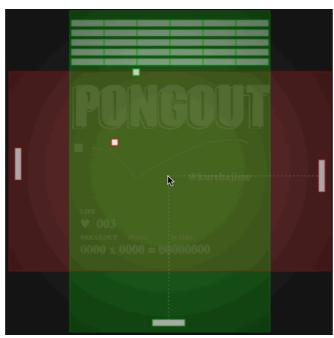
## CUIのツールを1行で SHI MA フィブラリを作ってみた

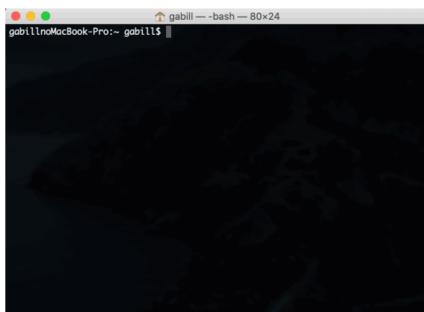


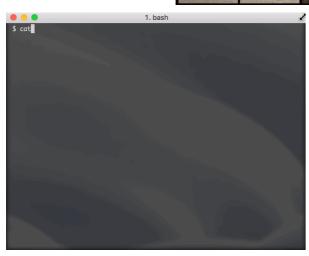




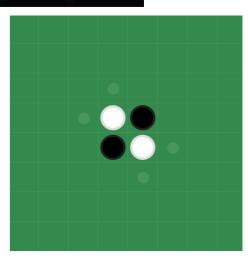


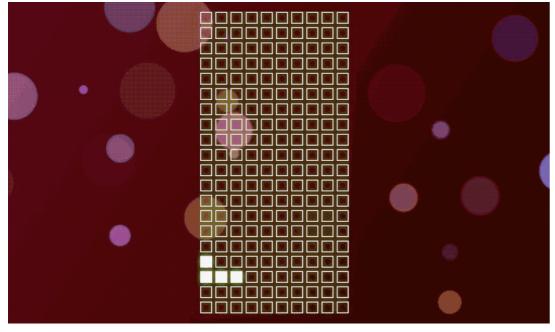


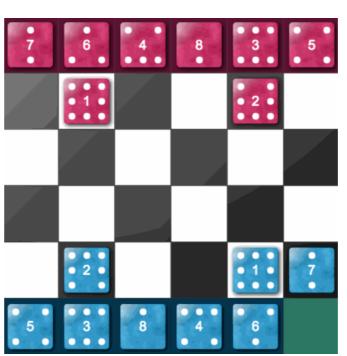


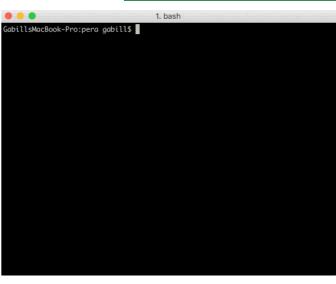


ハンドルネームは@kurehajimeです。 鹿児島にいます。 大学時代は福岡にいました。





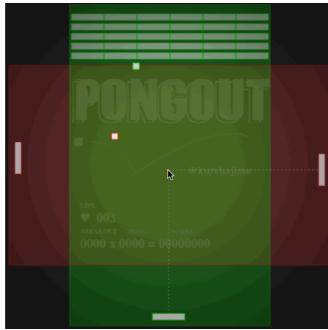




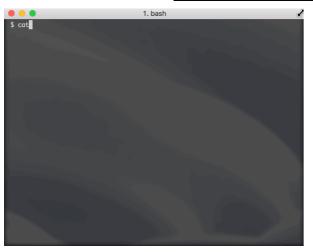




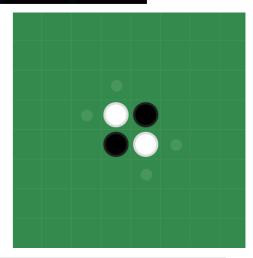


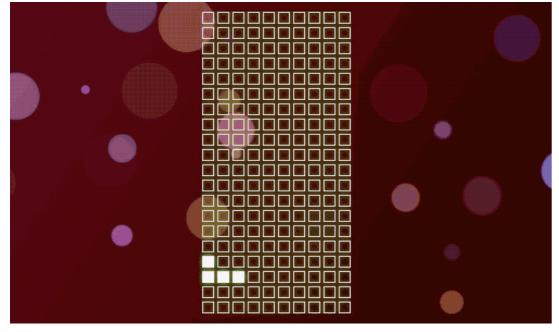


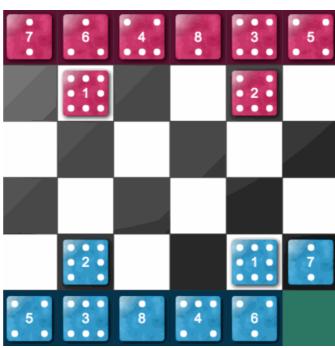


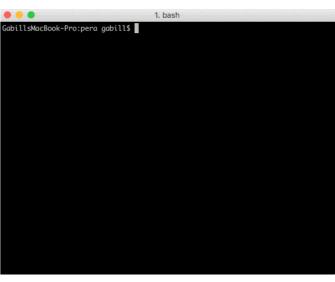


Slerとして働いています。 趣味でもいろいろ作ってます。 Go言語関連で言えば…



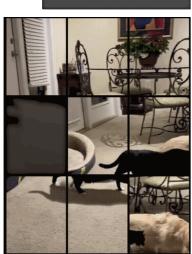


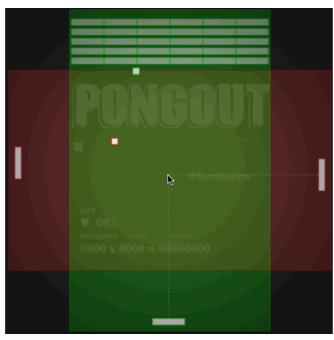




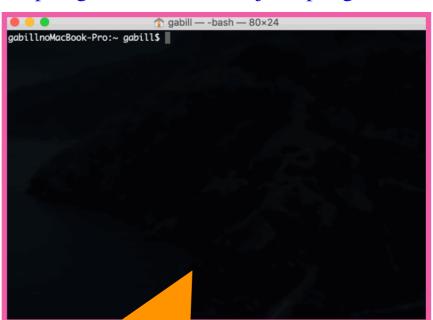


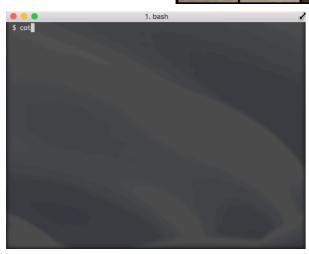




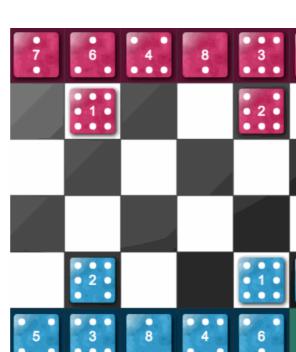


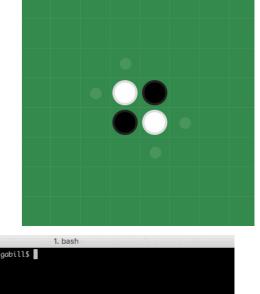
### https://github.com/kurehajime/pong-command

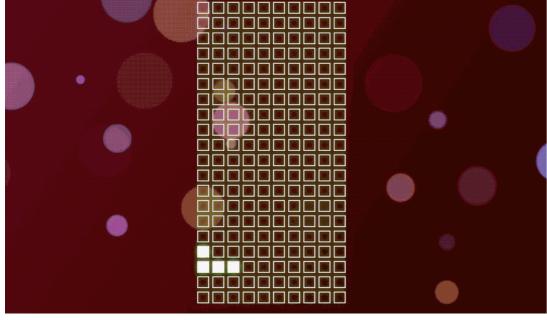


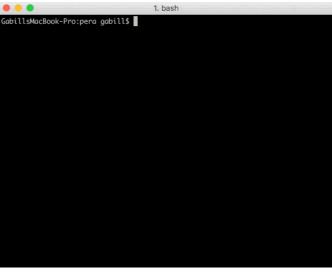


## Pingコマンドのパロディ IPアドレスを跳ね返して遊べる 『pong』コマンド

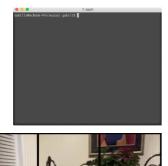


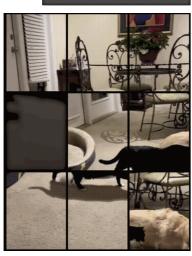


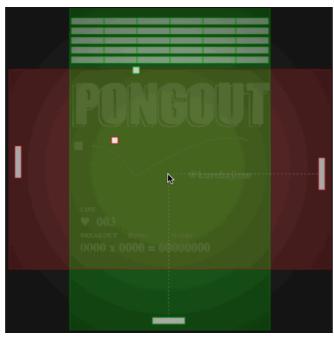


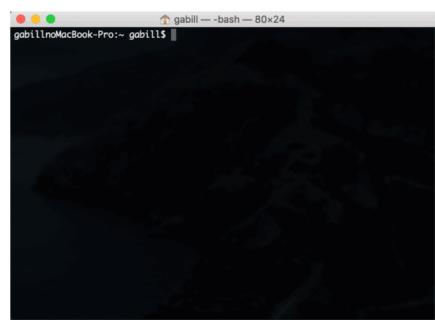


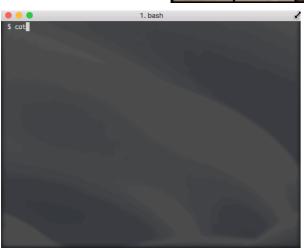




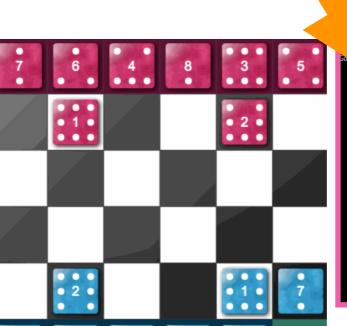


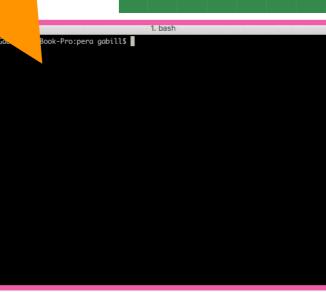






markdownを使って コンソールでプレゼンできる『pera』 (今回は使いません)



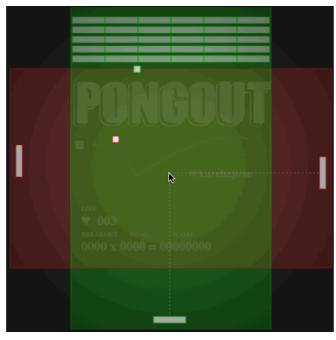


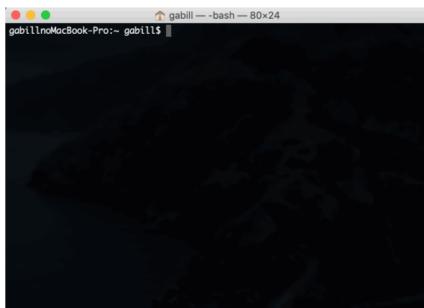




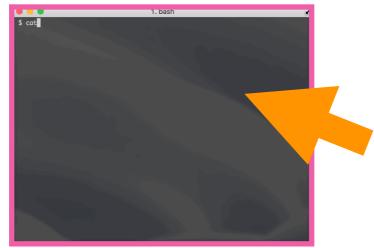




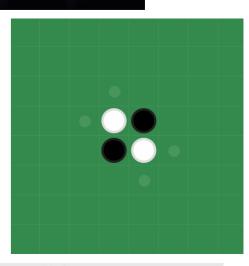


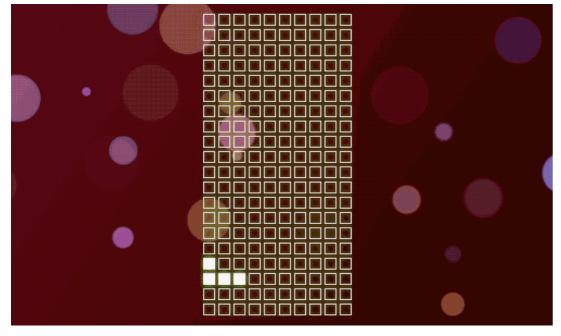


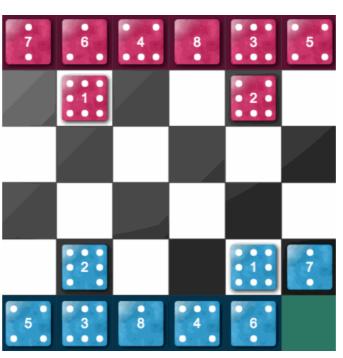
https://github.com/ kurehajime/dajarep

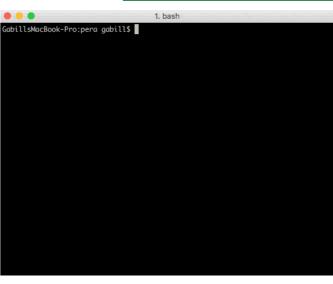


## 与えられた文章から ダジャレを検出できるコマンド 『dajarep』

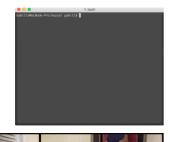




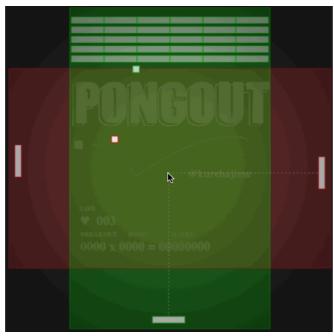


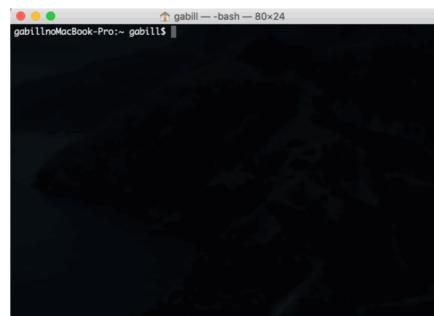


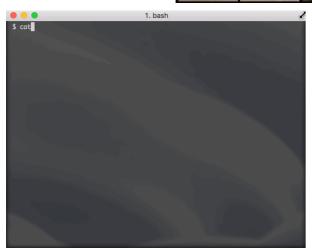




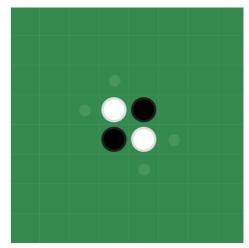


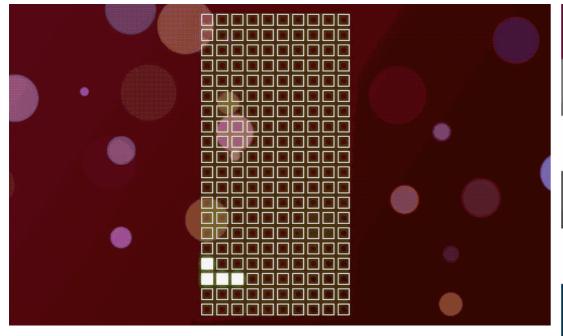


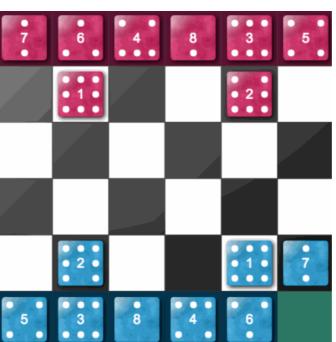


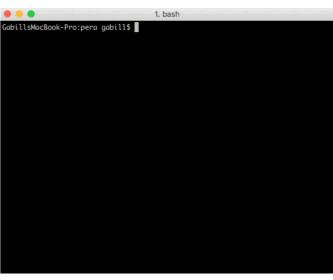


### いろいろコマンドラインツールを つくってきましたが…













## CUIのツールを1行で SHI MA フィブラリを作ってみた







## flagstone 名



- 1. 敷石◆床や道路の舗装用の、石やコンクリート。◆【同】flag
- 2. 《地学》板石



```
package main
import (
             標準のflagパッケージ
   "flag"
   "fmt"
var who *string
func main() {
   who = flag.String("who", "world", "say hello to ...")
   flag.Parse()
                                            flagの値を取得
   fmt.Println("hello " + *who + "!")
```



```
package main
import (
   "flag"
   "fmt"
   "github.com/kurehajime/flagstone"
var who *string
func main() {
   who = flag.String("who", "world", "say hello to ...")
   flag.Parse()
   flagstone.Launch("helloworld", "flagstone sample")
   fmt.Println("hello " + *who + "!")
```

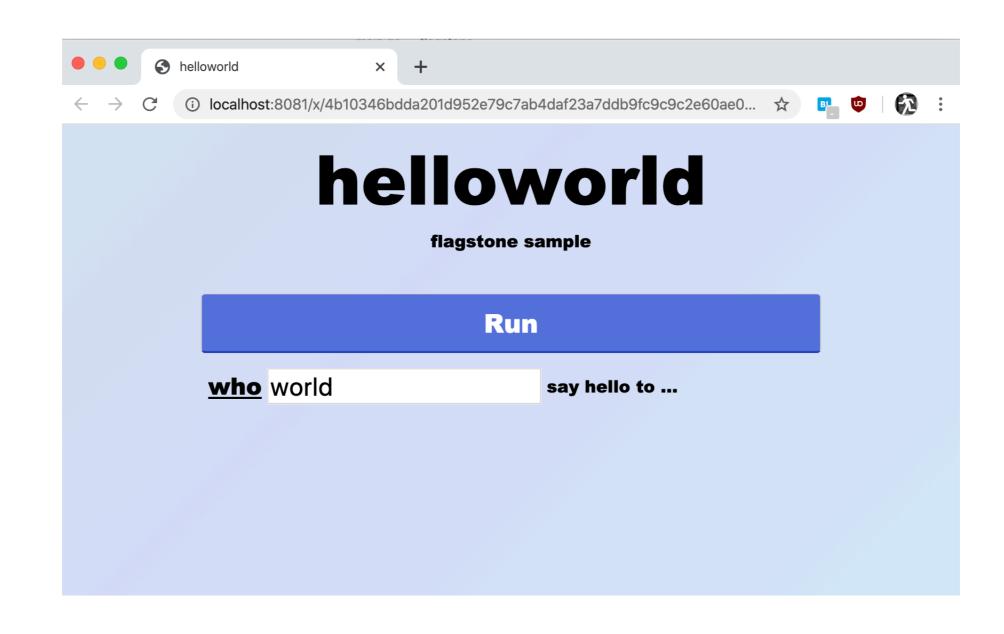
# (厳密に言えば) 2 UKUUKA CUIのツールをX行で SHI MA ライブラリを作ってみた





```
package main
import (
   "flag"
   "fmt"
   "github.com/kurehajime/flagstone"
var who *string
func main() {
   who = flag.String("who", "world", "say hello to ...")
   flag.Parse()
   flagstone.Launch("helloworld", "flagstone sample")
   fmt.Println("hello " + *who + "!")
```







- Webで動くのでクロスプラットフォームです。
- デフォルト値も反映されます。
- ・入力値の型チェックも自動で行われます。
- URLは毎回ランダムです(固定もできます)。
- · CSSはカスタマイズできます。



## flag

## BOWUt

gowutはgo言語の文法で Go言語のflagパッケージは flag.CommandLine.Visi Webアプリケーションを作成 できるライブラリです。HTML tAllでflagをリストアップし を書かずにすべてGo言語でレ たりf.Value.Set('hoge') イアウトからイベントまで記述 で値のセットができます。 flagstoneはこれを使って実できます。もちろんHTMLや **CSS/Javascriptを加えるこ** 現しています。 とも可能です。



## Github

https://github.com/kurehajime/flagstone



https://qiita.com/kurehajime/items/3ff4e6a5f6244aafa736

